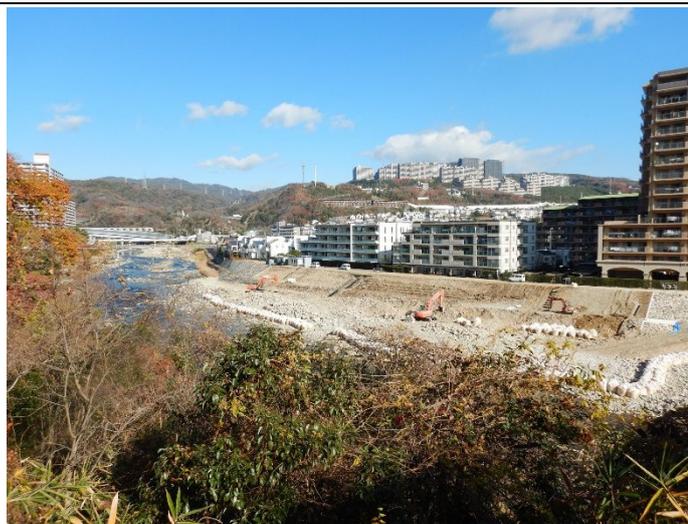




城山が低くなった 2021年12月14日



西宝橋下流掘削工事再開 2011年12月14日



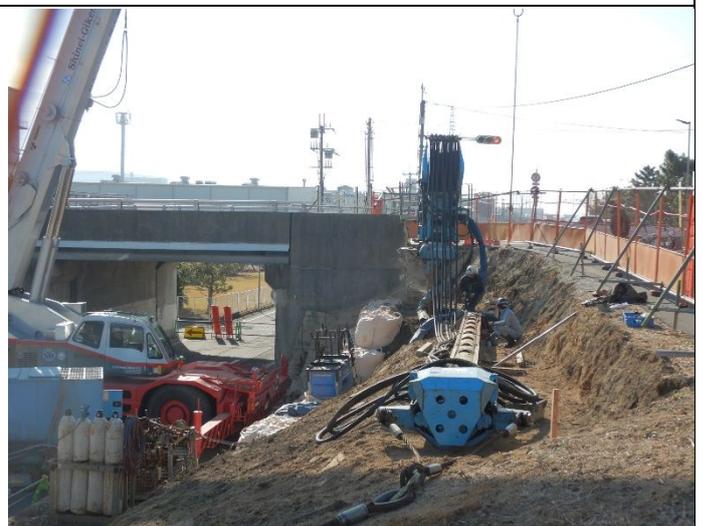
生瀬橋下流河床掘削・堤防強化 2021年12月14日



大島工区矢板圧入工事 2021年12月9日



南部橋上流側河床浚渫 2012年12月9日



南部橋取り付け道路工事開始 2021年12月16日

外部からは進捗状況確認できないが、城山トンネル工事は順調に進んでいる模様だが、採石で山が低く痩せたように見える。非常に交通量が激しく名塩道早期開通が待ち望む人も多いと思う。工事は慎重に進められるとは思いますが、暫しの間混雑は避けられないだろう。西宝橋下流側の瀬替え工事でも再開され濁水防止用であろうか、川を横切るオイルフェンスが張られている。張り出し道路部の橋梁が架かるとこの付近の景観は様変わりすると思うが、現状でも決して良い風景とは思えず、橋梁が架かったとしても景観悪化すると言えないかもしれない。瀬替えに伴い水脈筋や礫河原がどのように変化するのが注目したい。川の中の生きものたちが喜ぶような変わり様であってほしい。

3号堰から河口部にわたる広域で大規模な工事が始まった。物凄い工事に見える。塩水浸透対策の矢板打ち・低水護岸工事・河床浚渫工事が始まった。マイクロポンプ浚渫船は、何処へでも搬入可能で、河川・漁港等の維持浚渫・湖の浚渫など幅広く利用される。河川改修工事で初めての珍しい工法である。浚渫土砂は陸上輸送になり止むなくの選択だっただろう。浚渫土砂を養浜に活かされるのを望みたい。川の中だけの工事で工事前後の景観変化はない。